

平成30年度自動車整備士技能検定実技試験

〔二級自動車シャシ整備士〕

問題用紙

平成30年9月2日

受験番号	第	号	氏名	
------	---	---	----	--

〔注意事項〕

1. 受験番号及び氏名を該当欄に記入して下さい。
2. 問題の中には解答の記入を必要としているものもあります。解答の記入は問題用紙の該当欄に記入して下さい。ただし、**思考席では記入しない**して下さい。
3. 問題用紙の余白部分には自由に記載することができます。
4. 故障を設定している問題については、問題中に特段の指示がない限り、**重複故障はないこと**とします。
5. 試験終了後、この問題用紙を回収します。

〔不正行為等について〕

1. 携帯電話等の電子通信機器類は、試験会場に入る前に必ず電源を切って、カバン等に入れておいて下さい。
2. 試験時間中（試験会場内）において、携帯電話等の電子通信機器類を使用した場合は、不正行為があったものとみなし、当該試験を無効とする場合があります。
3. その他、試験員の指示に従って受験して下さい。

【問題 1】

ここにあるワイパ・スイッチについて、次の各問に答えなさい。なお、必要事項は台上にある留意事項に記載しています。

問 1 サークット・テスタを用いて、『MIST』、『OFF』、『LO』、『HI』の各ポジションで、回路図上において導通があるものの導通状態を確認し、その結果を解答欄にそれぞれ記入しなさい。

ただし、点検開始前に、どの箇所の点検を行うか採点員に申告し、了解を得てから点検を開始すること。（申告例：「OFFポジションの点検をします」等）

なお、測定する端子欄には、測定に用いた端子番号をそれぞれ2つ記入し、導通欄では導通のあり又はなしのいずれかをそれぞれ○で囲みなさい。

	ポジション	測定する端子	導通
	(記入例)	③ ⇔ ④	あり ・ なし
解 答	MIST	⇔	あり ・ なし
	OFF	⇔	あり ・ なし
	LO	⇔	あり ・ なし
	HI	⇔	あり ・ なし

問 2 問 1 の点検結果から考えられる現象として、適切なものを次の中から 1 つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. フロント・ワイパ・モータは、MIST、LOポジションでは全く回転しない。
2. フロント・ワイパ・モータは、LO、HIポジションでは全く回転しない。
3. フロント・ワイパは、LO、HIポジション（モータ回転状態）からOFFポジションに操作したときは定位置まで戻らずにその場で停止し、MISTポジションではフロント・ワイパ・モータが全く回転しない。
4. フロント・ワイパは、MIST、LO、HIポジション（モータ回転状態）からOFFポジションに操作したときは定位置まで戻らずにその場で停止し、HIポジションではフロント・ワイパ・モータが低速回転する。

【問題 2】

ここにあるエア・ブレーキ用のリレー・バルブについて、次の各問に答えなさい。なお、必要事項は台上にある留意事項に記載しています。

- 問 1 リレー・バルブを分解し、次の(1)～(4)の点検項目に応じて良否判定をそれぞれ行い、その結果から判定結果欄の良又は否を○で囲みなさい。
ただし、当該欄へ記入する際、それぞれの点検項目に関し、点検する部品を採点員に見せた上で、『点検した部品の名称』及び『その良否(否の場合はその部位の状態)』を報告すること。
(例:「スナップ・リング判定良」、「スナップ・リング亀裂あり」等)

点 検 項 目	判定結果
(1) バルブ・シートの亀裂・損傷	良 ・ 否
(2) ラバー・リングの亀裂・損傷	良 ・ 否
(3) バルブ・ラバーの亀裂・損傷	良 ・ 否
(4) スプリングの折損	良 ・ 否

- 問 2 問 1 の判定結果から推定される現象を、次の中から 1 つ選び、その番号を○で囲みなさい。

1. リレー・バルブからエア漏れが発生
2. ブレーキの引きずりが発生
3. 上記いずれの不具合も発生しない

【問題3】

ここにある自動車の右側のフロント・ホイール・アライメントについて、次の各問に答えなさい。なお、必要事項は台上にある留意事項に記載しています。

- 問1 測定器具を用いて自動車の右前輪のキャンバ、キャスタ及びキングピン傾角を測定し、測定結果を該当欄に記入しなさい。また、その結果からそれぞれの項目について良否判定を行い、その結果から判定結果欄の良又は否を○で囲みなさい。
ただし、キャンバを測定した結果、マイナス・キャンバになる場合には、当該測定結果欄に「-」（マイナス）を付けた測定値を記入すること。
また、測定値は「分」まで記入することとし、「度」または「分」が0の場合は「0」を記入すること。

測定項目（右前輪）	測定結果	判定結果
キャンバ	度 分	良 ・ 否
キャスタ	度 分	良 ・ 否
キング・ピン傾角	度 分	良 ・ 否

- 問2 問1の測定結果から、走行中に推定される現象として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号に○をつけなさい。

1. 車体が右に流れる傾向にある。
2. 車体が左に流れる傾向にある。
3. シミー現象が起きる。